



“ J M (ジョンソン・マッセイ) 社 白金・パラジウム需給報告 ” 概要 (09/5/18 - 08 年年次報告)

フジフューチャーズ株式会社 (情報企画課)

21 年 5 月 19 日 (火)

08 年の白金需給は 11.7 トンの供給不足 (供給不足は 2 年連続。前年の不足量 2.5 トン)

08 年の白金需要は前年比 10.4 トン減の 197.4 トン。供給は同 19.6 トン減の 185.7 トン。南アからの供給は同 16.8 トン減の 140.9 トン。電力不足や労使関係の問題による生産障害が続く。ロシアからの供給も減少。宝飾用需要 (メーカーの新規購入) は同 2.8 トン減の 42.5 トン。価格下落を受けて年後半に日本と中国のジュエリー生産が回復。また、中古品リサイクルが減少。自動車触媒用需要 (メーカーの新規購入) は同 10.6 トン減の 118.3 トン (前年は過去最高。減少は 99 年以來)。北米などの自動車生産減に加え、ガソリン車向けにパラジウムを使用する傾向が強まった。

08 年の投資需要は 13.2 トン買い越し (前年は 5.3 トン買い越し)。価格下落を受けて年後半に日本の現物投資が増えた。

09 年には供給が前年比微増となる一方、投資需要や中国の宝飾用需要が増え、(工業用需要は低水準に止まるものの) 供給不足量が増加しよう。価格変動は 08 年ほどには大きくなるまい。今後 6 ヶ月の現物予想価格は 950 ~ 1350 ドル [* 5/18 のロンドン現物午後値決め価格 1108.00 ドル]。

08 年のパラジウム需給は 14.3 トンの供給過剰
(供給過剰は 8 年連続。前年の過剰量 54.3 トン)

08 年のパラジウム需要は前年比 0.5 トン増の 213.1 トン。供給は同 39.5 トン増の 227.4 トン。主要国の生産とロシアの国家在庫売却が減少。自動車触媒用需要は同 5.2 トン減の 136.2 トン。宝飾用需要は同 4.4 トン増の 26.6 トン。欧州と北米でパラジウム宝飾品が定着しつつあり、中国でも在庫減を受けて新規生産が活発化。

08 年の投資需要は 12.4 トン買い越し (前年は 8.1 トン買い越し)。

09 年には需要・供給ともに前年比減となるが、供給過剰は続きそうだ。今後 6 ヶ月の現物予想価格は 180 ~ 280 ドル [* 5/18 のロンドン現物午後値決め価格 226.00 ドル]。

